

プラントの保安

2008年9月

2001年9月のテロリストによる米国攻撃の日あたり、このような攻撃がニューヨークやワシントンへの攻撃の前後に世界中の多くの場所で行われてきたこと(例えば、東京の地下鉄、ロンドン、マドリード、インドネシアのバリ、インドのアーメダバード、ロシアにおける数回の攻撃、中東諸国での幾多の事件など)を、思い起こす。サボタージュやテロリストによる攻撃を経験していない国はほとんどない。製造業で取り扱う物質の危険性があれば、誰もが自分自身や同僚、隣人に対する安全性が確保されているかどうか配慮する必要がある。もしあなたが化学物質の貯蔵所や、製造所で働いている場合には、あなたのプラントの保安上の潜在的な弱点を見出し、報告する最良の立場にある。現場に出るとき保安上の潜在的な問題点を探し出し、上司に報告することで是正が可能になる。



あなたにできること

あなたはプラントで毎日働いているので、保安上の潜在的な問題点を発見する機会がある。それらを探し報告すること。ここに多少例をあげるが、あなたや上司はもっと数多くの項目をリストアップ出来る筈である。

- ・ 切れているか、点灯してもまともに機能していない保安灯
- ・ プラントのフェンスにある門扉の壊れた錠前
- ・ 緩んだ門扉、あるいは下に大きな隙間のある門扉
- ・ フェンス自体あるいはその下部の隙間、フェンスの壊れ、低すぎるフェンス、フェンスの下の地面のえぐれ
- ・ フェンスを乗り越えるのを助けるようなフェンスの外側の物体
- ・ 固定が不備なチェーンや錠前
- ・ 開いたままになっている、または開いたまま動かなくなっているプラント外周の門扉や窓
- ・ 完全に閉じられないまま動かなくなっている門扉

さらには、あなたは、自分のプラントの保安手続を心得ており、それを守ることが必要である。例えば

- ・ 所定の身分証明用バッジをいつも身につけ、もし正規の身分証明を持ってない人を見かけたら、上司か保安係員に通報する
- ・ 他人にプラントの入場許可証や身分証明書を貸さないこと

金網塀の金網に取り付けた錠前・・・フェンスの支柱にチェーンを巻きつけ固定した場合に比べ弱い



樹木の生い茂ったフェンス



侵入者がフェンスを登るのを助けるフェンス近くの駐車車両



プラントの保安はみんなの責任